

国際テロ防止を目指した先進的警備システム実証実験への

ご理解をお願いいたします!

Advanced security system demonstration now on working!

実験の目的

2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向け、空港ターミナルビルなどのソフトターゲットに対する国際テロ等の防止対策として「空港の自主警備体制強化」を目的とした実証実験です。
This is a demonstration experiment aiming at "airport self-guard system strengthening" as a measure to prevent international terrorism against soft targets such as airport terminal building for 2020 Tokyo Olympic and Paralympic Games.

実験方法

国際線ターミナルビル到着ロビーに取り付けたカメラを使って、不審行動者や不審物を検知する実験を行います。

Using the camera installed in the arrival lobby of the International Terminal Building, let us detect suspicious persons and suspicious objects.



期間

12月2日(土)~19日(火)

場所

国際線旅客ターミナルビル 2階到着ロビー

主催者 航空局 Civil Aviation Bureau

プライバシーポリシー 個人情報の適切な保護と取扱いが重要なテーマであると認識し、実証実験において「個人情報保護に関する基本指針」を策定し、厳守します。

問い合わせ 国土交通省航空局航空ネットワーク部空港技術課
TEL.03-5253-8111 (内線 49532) 受付時間：平日 9:30~18:00

URL http://www.mlit.go.jp/report/press/kouku09_hh_000103.html



協力事業者 兼松株式会社・セコム株式会社・総合警備保障株式会社・東芝インフラシステムズ株式会社・日本電気株式会社・パナソニック システムソリューションズ ジャパン株式会社・株式会社日立製作所・三菱電機株式会社 (五十音順)